

SANBIRD



農林水産省登録
第14205号

有効成分：
ピラゾレート…10.0%

ピラゾレート

サンバード®

粒剤

直播水稻に!

は種時からノビエを叩く!

は種同時散布 登録拡大!

は種直後～ノビエ1葉期*
(ただし収穫90日前まで)

*近畿・中国・四国、
九州(壤土～埴土)は1.5葉期まで



無人ヘリコプターによる 散布可能!

雑草の葉齢進展を抑え、
後処理剤の使用時期に余裕が出ます!

● 使用例

サンバード®粒剤 (3kg/10a)

一発剤*または中期剤*

散布適期

↓ は種時またはは種直後処理

は種

ノビエ1葉期まで

稲1葉期

※一発剤、中期剤はそれぞれの使用基準に沿ってご使用ください。



三井化学アグロ株式会社

サンバード® 粒剤

- 農林水産省登録 第 14205 号
- 有効成分：ピラゾレート…10.0%
- 毒性：普通物*

*「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づき、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

使用基準

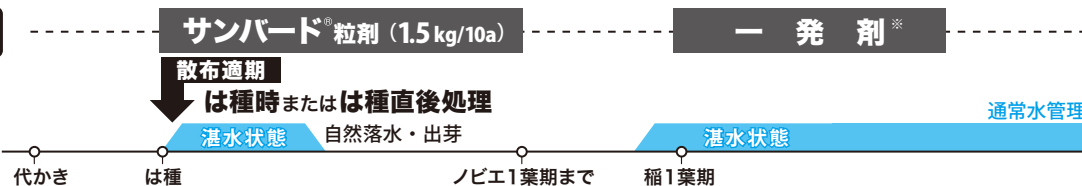
2015年11月1日現在

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10アール当りの使用量	使用方法	本剤の使用回数	ピラゾレートを含む農薬の総使用回数	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ヒルムシロ	移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで (近畿・中国・四国、九州では、 移植直後～ノビエ1.5葉期、 ただし、移植後30日まで)	壤土～埴土	3～4kg	湛水散布	2回以内	2回以内	北海道
	砂壤土～埴土		全域 (北海道を除く) の普通期及び 早期栽培地帯					
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ	は種時	砂壤土～埴土	3kg	は種同時散布 機で施用	1回	2回以内	全域
	1.5kg (少量散布)			全域 (北海道を除く)				
	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ	は種直後～ノビエ1葉期 ただし、収穫90日前まで (近畿・中国・四国、九州(埴土～埴土) では、は種直後～ノビエ1.5葉期、 ただし、収穫90日前まで)	3kg	湛水散布ま たは無人ヘ リコプター による散布	2回以内	全域		
	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ	は種直後～ノビエ1葉期 ただし、収穫90日前まで	1.5kg (少量散布)	湛水散布		全域 (北海道を除く)		

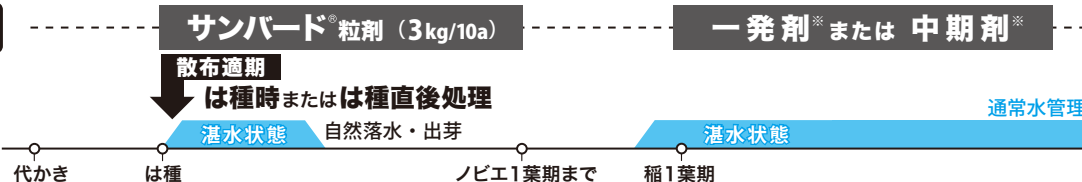
上手な使い方 (直播水稲の場合)

1.5kg 処理の例

半量処理なので、
一発処理剤と体系で
使用してください。



3kg 処理の例



注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤は雑草の発生前から発生初期に有効なので、移植水稲については、移植後ノビエの1葉期(近畿・中国・四国、九州では1.5葉期)まで、直播水稲については、は種後1葉期(近畿・中国・四国、九州(埴土～埴土)では1.5葉期)までに散布してください。なお雑草、特に多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ホタルイ、ミズガヤツリでは発生前から発生初期、ウリカワ、ヘラオモダカでは発生前から2葉期、オモダカは発生初期まで、ヒルムシロでは発生期までが本剤の散布適期です。
- オモダカは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないため、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。また、オモダカに有効な後処理剤と組み合わせて連年施用することにより、さらに効果が向上します。
- 散布後少なくとも3～4日間はそのまま湛水状態(水深3～5cm)を保ち、田面を露出させたりしないように注意し、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 少量散布(1.5 kg/10a)は湛水条件(水深2cm)で処理し、後処理剤との体系で使用してください。
- 直播水稲のは種時に通常の湛水状態より水を落として散布する場合は、散布後速やかに通常の湛水状態(水深3～5cm)にしてください。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
 - ① 散布は散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ② 散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整してください。

*一発剤、中期剤はそれぞれの使用基準に沿ってご使用ください。

- ④ 散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布してください。
- ⑤ 水源地、飲料用水等に本剤が流入しないように十分注意してください。
- 軟弱苗を植付けた水田では使用をさけてください。
- 漏水田(減水深2cm/日以上)では、被害を生じる恐れがあるので使用しないでください。
- 九州、南四国などの暖地で移植期が遅く、処理後暑い高温が続く場合には、砂壤土では稲にクロロシスを生ずる場合がありますが、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 畜に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。また、吸湿しやすいので開封後は堅く口を閉じ、長期間の保存はさけてください。



- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○ 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ○ 防除日誌を帳帳しましょう。

*本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は2015年11月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

取扱い



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>